



LINE公式アカウント



Instagram公式アカウント



X公式アカウント



リクルートHP



募集要項

—— 社会人経験のある方も歓迎します。

業務内容	監査業務／株式公開支援／デュー・デリジェンス 等
応募資格	公認会計士論文式試験全科目合格者
募集人数	22名 (東京10名、札幌・大阪・浜松・静岡・富山・金沢各2名)
勤務時間	9:30～17:30(休憩1時間、時間外勤務有)
勤務地	東京本社(新宿)、札幌オフィス、大阪オフィス、 浜松オフィス、静岡オフィス、富山オフィス、金沢オフィス
給与	初年度月額350,000円(首都圏手当10,000円含む)
賞与	年2回(6月／12月 年間 4ヶ月以上)

昇給	年1回
契約期間	期間の定めなし
試用期間	3ヶ月
福利厚生	社会保険完備(健康、厚生、雇用、労災)、確定給付企業年金、 公認会計士協会年会費、実務補習所費用等法人負担
休日	土、日、祝祭日(休日については法人カレンダーに準ずる)、 年末年始、有給休暇(初年度13日)、フレキシブル制度、試験休暇、慶弔、 出産、育児、介護 等
受動喫煙対策	屋内原則禁煙(喫煙専用室設置)

ARK LIFE BALANCE

成長をサポートする価値のある監査を。

ARK アーク有限責任監査法人

2025年度 職員募集

仕事とプライベート両方を調和させ「どちらも充実させる」

仕事での成果とプライベートでの充実した時間を

両立させることができれば、人生をより充実したものにすることができます

ARKには安定・安心・安全な仕事環境、チームワーク、良質なクライアントなど、

様々なバランスが取れた働き方が出来る要素が揃っています

時間を上手に使えるため、ゆとりが生まれ良い発想が生まれる

仕事もプライベートも充実した人生をARKで過ごしませんか



R
RELAX

アークの中心に
あるもの

アークを
つかさどるもの

RELAX

和やかな雰囲気ですリラックスできる環境
だからこそ、良い発想が生まれると考えて
います。



ASSIST

メンター制度の導入により、仕事や将来
のキャリアプランを気軽に相談できる先
輩があなたの成長をアシストします。



ASSIST

KEY

監査チームや監査法人のキーパーソン、
クライアントから頼りにされるキー
パーソンはあなたです。



KEY





CROSS TALK 01

ジュニア座談会

ジュニアスタッフ達に、入社したきっかけや
仕事内容・やりがいについて語ってもらいました。



アークに入社することを決めた理由を教えてください。

杉本: 私がアークを選んだ理由は、様々な業種の監査に携わることができるからです。論文式試験合格時の私は、監査業務がどんな感じなのか、想像もできなかったので、『この業種の監査をしてみたい』といったことは考えられない状態でした。しかし、アークでは、様々な業種の監査に携わることができる聞き、入社することを決めました。1年目は10社以上のクライアントに関与ことができ、様々な業種の監査を体験させてもらいました。業種ごとにリスクが大きいと捉えられる部分の傾向が異なるなど、業種ごとの特徴が分かり、非常に面白く感じています。

小幡: 私は監査法人で長く働き、監査人としてより多くの経験をしたいという気持ちが強かったので、ワークライフバランスを重視しつつ成長できる監査法人に就職したいと考えていました。アークでは、繁忙期(4～5月)を除いて定時に帰宅されている方が多く、また、監査部門が区分されていないことから、多様な業種のクライアントに関与できると聞き、アークを選びました。実際入ってみて、繁忙期を除き、ほとんど定時に帰宅できていますし、1年目から、製造業・小売業のような比較的イメージしやすい業種だけでなく、学校法人の監査にも関与させていただきました。また、入社前の法人イベントにもたくさん参加したのですが(女子会以外はすべて参加しました 笑)、雰囲気私に



合っていると感じましたし、この人たちと一緒に働きたいと思いました。今では当時イベントで会った先輩達と同じチームで働けて、日々充実しているのを実感しています。

眞部: 私は前職があり、また、年齢をそれなりに重ねていきます(笑)。その経験から仕事を続けていくうえで大事なものは職場環境での人間関係だと考えていました。そこで、大手監査法人より、より風通しの良さそうな中小監査法人を中心に就活イベントに参加しました。他の監査法人にもそれぞれ良い点があったのですが、その中でも特に職場内の雰囲気の良い感じが感じられたのがアークでした。法人説明会やアークオリジナルの監査体験会などのイベントを通じて多くの職員の方々と触れ合う機会をいただきましたが、そのすべての方が親しみやすく包容力のある方でしたので、入社後も楽しく仕事ができると思いました。また、前職は運送業者の配達員でしたので、デスクワークに対して苦手意識がありましたが、むしろ良い経験をしていると言っていただけのことでも決め手になったと思っています。アークはどんな経験をしてもそれをプラスとして捉えてくれる風土が特に自分にとっては良いと感じました。

馮: 私も採用面接の時から面接官の方々の親切的な雰囲気を感じました。また、オフィスツアーの際に、アークで働く人の人柄に温かく親しみやすい雰囲気を感じたので、アークで働きたいという気持ちがさらに強くなりました。また、アークのクライアントは中国に子会社を多く持っていることから、中国語を活かせると思い入社を決めました。

実際アークで監査業務を経験してみてどうですか？

眞部: 就職活動で面識のある方々以外との初めての仕事であるため緊張もしていました。また、長い間公認会計士



試験の勉強をしましたが、実際に現場に出てみると何をしているのか分からないことだらけでした。ですが、実際の監査業務では先輩に懇切丁寧に一から教えていただけますし、クライアントとの関係も良好で気兼ねなく質問できる雰囲気があるので、仕事はやりやすく、自分の成長に繋がっていると思います。

杉本: 会計士試験で、ある程度の知識は身につけたつもりでしたが、実際に監査業務に携わってみると分からないことがたくさんありました。自分が実施している手続は何のための手続なのか、といった基本的なところから教えてもらいながら監査業務に日々取り組んでいます。会計士試験の勉強の際にはよく分からなかったことも、実際に現場に出て、先輩に教えてもらうことで理解が深まることもよくあり、学びの多い有意義な毎日を過ごしています。

馮: 想像していたより監査業務は多岐にわたり、やりがいを感じています。入社前は単純作業だと思っていましたが、実際に連結決算手続を検証する調書の作成や数字の増減分析作業などにも携わることができました。特に、これまで勉強した連結決算を復習しながらクライアントが作成した連結決算の検証をすることは、非常にチャレンジングでやりがいを感じました。様々な業種のクライアントの監査に携わることができ、成長が予想以上に速いことも嬉しく思います。質問がある時には、インチャージの方だけではなく、パートナーも丁寧に教えてくださるので、

CROSS TALK MEMBERS



杉本 遼介

すぎもと りょうすけ

2023年入社 ジュニア



馮 貝

ひょう かい

2024年入社 ジュニア



小幡 直登

おばた なおと

2023年入社 ジュニア



眞部 毅

まなべ たけし

2024年入社 ジュニア



想像以上に成長できる環境が整っていると感じています。

小幡: 私の想像していた監査業務も黙々と資料にとらめっこをするイメージでした。しかし、いざ実際に監査業務を経験してみると、監査チーム全員で一致団結して業務を行っていくことに驚きました。また、クライアントとのコミュニケーションも非常に大事で、初めて経理の方に質問した際はとても緊張したことを覚えています。それでもチームのみなさんに支えていただきながら、期末監査を乗り切った時は達成感がありました。

ワークライフバランスを保っていますか？

杉本: 大学を卒業し晴れてアークの正社員となり1年が経ちましたが、仕事が大変で自分のやりたいことができないと思ったことはありません。繁忙期を除けば、ほとんど定時になったら帰宅し、自分が自由に使える時間をたっぷり確保できています。今は補習所の考查直前の時期なので、帰宅してから勉強する必要がありますが……。繁忙期では自分の分担が業務時間内に終わらないこともあります。そうした場合には先輩と一緒に残業して、残業後は夕飯に誘ってくださることもあるので親睦を深めています。メリハリがあっていいなと感じています。

小幡: 保っていると感じています。繁忙期を除いて定時に帰宅しています。帰宅してからは友人と飲みに行くなどして楽しく過ごしています。また、繁忙期は休日に仕事をした分、平日に振替休日を取得できるので、振替休日と土日を組み合わせて大型連休にして旅行に行ったりでき、メリハリのついた働き方が出来ていると思います。

眞部: 前職では残業もしくはサービス残業が当たり前でしたが、アークではワークライフバランスを重視して適切な作業を割り振っていただいているため、ほぼ終業時間には帰宅し自分のやりたいことをやれています。また、残業したとしても1分単位で残業代を請求できるため、いい法人だと思います。

馮: 私も毎日定時に退社できて、仕事後も自分の時間を持つことができています。週末も十分な休憩や趣味の時間

を確保できて、ワークライフバランスがとても良いと感じています。

アークの魅力を教えてください。

馮: アークの魅力とは、まず、ワークライフバランスが保てるということです。個人の時間が十分に確保されているので、効率的に仕事ができるだけでなく、仕事とプライベートの両方を充実させることもできます。次に、フラットな環境が整っていることです。皆が優しいので、誰に対しても気軽に質問できる環境が整っています。最後に、様々な業務に早めに携われるということです。これにより、個人のキャリア成長にも役に立ちます。

眞部: 皆さん優しいところや1年目は多くの会社に監査業務に従事できる機会があり、また、パートナーやマネージャーと一緒に現場に行けることから、早い段階で多くの経験が積めるため成長につながるところだと思います。

小幡: 私からはアークの魅力を3つ挙げたいと思います。1つ目は、1年目から多様な業種のクライアントに関与できる点です。クライアントの業種も様々で、製造業・小売業・学校法人など、多種多様な事業を行っています。最初はそれぞれの事業について理解するのが大変だなと思うこともありましたが、振り返ってみると、とても良い経験だったと思います。2つ目は、1年目は原則として現場で業務を行う点です。上司や先輩にその場ですぐに質問ができます。分からないことを経験豊富なパートナーにも相談しやすいですし、チームメンバー以外でも皆さんに相談しやすい環境だと思います。難解な論点を一緒に考えてもらえたところは本当に感謝しています。3つ目は、希望が通りやすい点です。理事長との面談で関与したいクライアントを伝えたところ、次の月にはアサインをしていただきました。多くの経験が早い段階で積めるため成長できる環境だと思います。

杉本: 私がアークの魅力だと感じているのは、上司、特にパートナーとの距離感が近いことです。アークではパートナーと一緒に往査する機会がたくさんあります。そのため、日常的にパートナーとコミュニケーションを取れる環境



になっており、分からないことがあった際に質問しやすいです。大手監査法人出身の非常勤の方から、『ジュニアがパートナーにこんな気軽に話しかけているなんて信じられない』と驚かれました。監査業務には、判断が必要になる場面が多く、判断には知識と同じくらい経験が重要な要素になると考えられるので、何十年と監査業務に携わってきたパートナーに直接疑問点をぶつけられるのは、自身の成長に大きく繋がっていると思います。



公認会計士を志す後輩たちへのメッセージをお願いします。

馮: 仕事はただ一つの職業を選ぶことだけではなくて、むしろ自分が欲しい生活スタイルを選ぶことです。心から応援しています。

眞部: 日々の公認会計士試験の勉強は本当に大変だと思います。私は長い期間勉強をしておりましたのでそのお気持ちが痛いほど分かります。私は大変だった時に、アークの方に相談にのっていただきました。皆さんも大変な時は気軽に相談して下さい。

小幡: 就職活動は、どの監査法人も魅力的で非常に迷うかと思います。そんな時は、自分の譲れないポイントを確認しましょう。私の場合は、「ワークライフバランスを重視しつつ成長できる監査法人」に就職活動を行いました。今の自分は、仕事はきっちり、休日はゆっくり、充実した会計士生活を送っています。ぜひ、悔いのない就職活動をしていただきたいと思います。その結果として、アークに入ってくれたらうれしいです。

杉本: 勉強ばかりの日々と合格できるかという不安で、心身ともに苦しい毎日を過ごされているかと思います。机に向き合ってばかりで嫌になりますよね。誰かに話を聞いてほしくなりますよね。そんな皆さんに向けて、アークでは試験直前お悩み相談会を開催しております。受験生同士で不安や心配ごとを分かち合ったり、アークの直近の合格者がお悩みについてアドバイスいたします。一人で抱えず誰かに話すと、スッキリしますよ！是非参加してみてください。

CROSS TALK 02 メンタリング対談

不安なことは先輩になんでも相談できます

谷口:メンター制度は、先輩会計士（メンター）が、後輩（メンティ）と定期的に面談を行い、後輩の抱える悩みを後輩自らが解決できるように支援する制度です。入社する前にメンター制度という言葉を聞いたことはありましたか。

石本:私は聞いたことがありませんでした。入社して初めてメンター制度を知りました。あまり馴染みがない制度なので、実際に体験してみるまでどういものか想像しづらかったです。メンター制度の特徴についてより詳しく教えてもらえますか？

谷口:メンター制度の特徴としては、メンターは業務の指示や評価を行う直属の上司ではなく異なる業務を行う先輩会計士が担当する、面談で話した内容は秘密厳守とし、メンターとメンティだけでは解決できない悩みが生じた場合のみメンティの了解を得た上で適切な上長に相談するというものが挙げられます。この特徴はどう思いますか？

石本:いいなと思います。直属の上司だと評価などを気にして思ったことを言えないと思いますので、直属の上司以外の方に相談できるのは良いと思います。私は入社して3カ月ほどしか経っておらず、最初のうちは様々な業務を行っているため直属の上司がそれほど固まっています。これから直属の上司が固まってきたときにメンター制度の良さをさらに実感できると思います。

谷口:直属の上司に関する悩みであった場合、本人にはなかなか伝えづらいですね。また、秘密厳守なので悩みについて他の人に知られないのも安心ですね。今お話しした特徴は、メンター制度の一般的な特徴です。アークのメンター制度の特徴としては、さらに、「3カ月に1回、就業時間内で1時間程度実施する面談にあたっては、補助金ができる」という特徴があります。

石本:実施頻度についてはちょうどよいと思います。半年だと期間が空きすぎて悩みが溜まりそうですが、1カ月だと少し多く感じます。

谷口:私も3カ月に1回というのは、業務の流れなどを踏まえてちょうどよいと思いますね。私は、近くの喫茶店でコーヒーやケーキを頼みながらリラックスして面談を行うことが多いですが、なかには面談兼ランチとして実施している方もいるみたいです。

石本:いろいろなスタイルでできるのですね？ちょっと贅沢なランチが食べられるのも嬉しいですね。

谷口:入社されて3カ月ほど経過しましたが、実際に監査業務を行ってみてどうですか？

石本:私はパソコンの操作が苦手で苦勞しています。普段それほどパソコンを使わないため、上達には継続が必要だと感じています。

谷口:監査業務は、特に最初のジュニアのうちだとパソコンを操作する機会が多いですね。そういったこともメンターに相談できるんですね。そんな時はメンターに相談してくださいね。

石本:そういったことも相談できるですね。そうしてもらえると仕事に対して安心感が持てます。モチベーションにもつながりますね！経験談とかも聞かせてもらえるんですか？

谷口:もちろんですよ。自分が経験しなくても先輩の経験を聞くことも大事なので是非、聞いてくださいね。

石本:メンタリングでは相談ごとだけでなく、多くの知識や知見なども得られそうですね。

谷口:みんなの成長につながるようにサポートすることもメンターの役割なので、ぜひ、たくさんお話をしてみてくださいね。これから面談を通してサポートできるように頑張りますので、気兼ねなく何でも相談してください。



谷口 巧
たにぐち たくみ
2022年入社
シニアマネージャー

石本 陸
いしもと りく
2024年入社
ジュニア

CROSS TALK 03 地方オフィス・研修対談

対面の研修だからこそ貴重な経験を積めます

船引:地方オフィスで働いている私たちが、東京オフィスへ行って研修を受講することの魅力って何だろう？

斉藤:まずは、他のオフィスの同期と会って交流できることだよ。私は普段、札幌オフィスで仕事をしていて、他のオフィスの同期に会える機会って少ないから、研修の休憩時間にランチへ行ったり、研修後にみんなでご飯に行ったりして、直接会ってお互いの情報交換ができることは大きな魅力の1つだよ。

船引:そうだよ。私は普段から東京で仕事をすることもあるけど、違うクライアントを担当していると同期に会う機会ってあまりないから、研修ではみんなで集まることができて楽しいよね。研修で周りの同期がどんなクライアントにアサインされているのか、何の科目を担当しているのかを知ることができるから自分のモチベーションアップにも繋がるよね。他に、対面でコミュニケーションをとることでディスカッションにも積極的に参加できることや、実際の現場を模したロールプレイング形式の実査・棚卸体験など、より実践的な研修を受講することもメリット

の1つだよ。

斉藤:確かに、自分のパソコンの画面を直接見せたり、走り書きのメモを共有したりできる対面形式の方がディスカッションをスムーズに進められるなどと思うよ。ただ動画を見るだけの研修よりも記憶に残るし、実査・棚卸体験では、講師の方が監査対応者の役になって実際におこりうる不正や誤謬を再現してくれるから、どういう事に気をつけるべきか勉強になったよね。他にも何かあるかな？

船引:あとは、同期だけでなく、東京オフィスのマネージャーやパートナーに会うことができるのも私は魅力だと思う。地方オフィスは東京オフィスと比べてクライアントが少ない分、時間をかけて各クライアントに深く関わることができるけど、その一方で、担当できる業種が限られてしまうから、東京オフィスの方から地方オフィスでは担当していない業種や会社の話を聞くことができることも新鮮だなと思うよ。

斉藤:そうだね。いつか自分がその業種を担当するかもしれないから、その時にどういったことに気をつけるべきか学べて良いよね。私は東京の同期が紹介してくれた東京オフィスの先輩とご飯に行ったこともあって、人の輪が広がって心強い気がしたよ。そういった出会いは東京オフィスに直接行かないと、中々ないよね。あと個人的には、研修は月曜日と火曜日が木曜日で金曜日で行われることが多いから、それに合わせて前泊・延泊して東京観光できるのも魅力かな(笑)

船引:確かに、とても大きな魅力だよ(笑)

PICK UP

ロールプレイング形式の実査立会・確認研修

実査立会の研修では、講師がクライアントの担当者役となり現場を再現する実践的な研修を、確認状の研修では、自らサンプリングツールで発送先を抽出し、発送・回収・差異分析まで行う研修を実施します。



船引 瞳子
ふなびき とうこ
2023年入社 ジュニア
大阪オフィス

斉藤 なつ海
さいとう なつみ
2023年入社 ジュニア
札幌オフィス

CROSS TALK 04 パートナー × シニア対談

パートナーにも相談しやすい環境が魅力です

三浦:今日はよろしくお願いします。

梅原:よろしくお願ひします。やっぱり緊張しちゃいますね(笑)

三浦:またまたあ(笑) いつもの感じでいいのよ！

梅原:学生の頃はスポーツ系の部活動だったからか、上下関係を過度に意識してしまいますね。でも、やっぱりパートナーの方が現場にいらしった時の会社対応の安心感は全然違いますね。とても参考にしています。

三浦:少しはお役に立てていたようで何よりです。ところで、梅原さんは入社してもう2年になるけれども、働いてきた道のりを振り返ってみてどうですか？

梅原:今になって思い返してみると、いろいろなクライアントに行って広く浅く様々な情報を見て知った1年目と、それが繋がってきて新たに知りたいことが沢山出てきた2年目っていう感じでしょうか。

三浦:1年目は学習目的もあって多くのクライアントに関与するもんね。新たに知りたくなったことっていうと例えばどういったこと？

梅原:仕訳が集合した完成形は分かるんですが、会計ソフトに仕訳をどうやって入力するのかとか、決算締め作業でどう忙しいのかとか、自動仕訳ってどういったもののなかかっていうような経理業務全般ですね。

三浦:そっかあ。監査法人にいただけだと会計ソフトで自分で触れることって少ないものね。内税処理とか複合仕訳とかって言われてもバツと想像できないよね。でも、ここがわかる会計士って凄くないと思うから、それを知ることと他の人と大きな差別化ができるようになると思うよ。どっかで有志勉強会みたいな開催しても良いかもね。

梅原:勉強会はいいですね。経理の方とより深く話そうになって経理業務を知りたいと思います。2年間の監査の流れを経験して、1年目にわからなかったことが2年目で「そういうことだったんだ」と分かった時はとてもうれしかったです。

三浦:自分の中で軸が出来てきたってことかな。インチャージに向けて順調に経験が積まれているね。

梅原:ありがとうございます！これからインチャージを任せられるにあたって、今までの経験を活

かして計画的に監査ができるようになりたいと思います。そういう意味では、早めに全体像を見れて知らなかった事に気がつけるというのは自分にとって良い環境だと思います。

三浦:うちのスタイルが梅原さんには合っていたってことだね。他に1年間やってきたから見えてきた難しいこととかってありますか？

梅原:やっぱり内部統制監査はイメージがわきづらかったですね。

三浦:僕も最初は全然わからなかったよ。試験勉強では会計監査の部分の方が多いもんね。

梅原:そうなんですよ、試験勉強ではそんなに触れてこなかったの、今まで実施基準なども読む機会もあまり無く、業務が形式的になりそうで...

三浦:きっとその状態が続くとつまらなくなっていったらうだろうなあ。内部統制の方がコンサルっぽいことも出来るから僕は好きだけど。

梅原:そうなんですね。そういった視点で見てみるのも面白そうですね。

三浦:逆に良かった点はありますか。

梅原:人に恵まれた点良かったです。まず自分で考えることは必要なのですが、考えに詰まった時に人に聞ける環境にあるのが良いですね。

三浦:監査はチーム単位で動くから、すぐに相談できる良い環境にあるよね。私は前職で営業やっていた時は1人で業務を行うこともあって、お客様と話すときに頼れるのは自分しかなかったから、ちょっと辛かった思い出があります。

梅原:やはり、監査はチームワークが大切ですね。私もインチャージになった時は、チームワークを大切にしたいと思います。

三浦 毅郎
みうら たけろう
2015年入社
パートナー

梅原 安通史
うめはら あつし
2022年入社
シニア

なってからは事前準備もしやすくなりました。チームの日程自体を、現場対応の日、テレワークの日、と管理できるので。

小島:管理職に女性が就くのは大変だというイメージが一般的にあると思うのですが、全く逆で、日程管理もしやすく家庭との両立もしやすいですし、裁量の中で業務も自分の思い通りに進められて満足度が高いですね。これは声を大にして言いたいですが、マネージャーには早くなった方がいいです！

加藤:同感です！仕事のやりがいとしても、マネージャーになってよかったです。視野が広がって、質や効率を上げられるよう自分で割り振りを考えて監査を進めていく面白さがあります。逆に、マネージャーになって、大変になったことなどはありましたか？

小島:何か問題があったときには、自分が矢面にたって、まず一旦引き受けなければならないことでしょうか。

加藤:確かに、最初に問題や相談事項を引き受けて、整理をして、ミーティングを設定したり上司や品質管理部門の意見を仰いだりといった作業は、やりがいも大きいですが大変ですよ。ちなみに、小島さんはフルタイム勤務ですが、普段残業はどのくらいされていますか？

小島:基本的には残業はせずに定時に現場を終わらせていますが、時々、1時間程残業することはあります。期末時の繁忙期やクライアントとの打ち合わせが長引きそうな日は事前に家族と擦り合わせて、残業する日を決めて対応しています。

加藤:事前の日程調整は、家庭内でも大事ですよ。

小島:うちの子は、私がいらない間はむしろ自宅でのんびり好きなことができるので自宅で待たせられますが、子供が小学生でも時短勤務を継続したり、民間学童を活用したりして対応する方もいますよね。

加藤:そうですね。アークでも様々な働き方や両立の仕方をされている方がいますね。私はもう少し時短勤務を継続する予定ですが、小島さんは今後の働き方などについてお考えはありますか？

小島:私は子供が1歳の時から時短をやめました。最初は大変でしたが、今は慣れて特に問題なくできているので、このままフルタイムのつもりです。ただ、今後の仕事への向き合い方としてもう少し、業務の中で処理しきれない疑問点や自分の知識の不足する部分を、きちんと振り返って調べたりする時間を作っていきたいと思っています。

加藤:私も常々スキルや専門性を高めなければと感じています。日々の業務に追われるだけにならないように、整理したり勉強したりといった時間は必要ですよ。

小島:私はちょうど昨年からツール委員会に参加しまして、今は内部統制の基準の改正に合わせて、自社の標準監査ツールを見直しています。勉強にもなるので、委員会活動をうまく進めながら自分の研鑽にもなればいいなと思います。

ABOUT US

データで知るARK

新人 (J1) 年間研修時間

100時間以上

十分な研修時間が確保されており、安心して業務に従事することができます。

※OJTの時間は含まれておりません。
※2025年4月1日

有給取得率

91.7%

有給取得率は100%を目標にしています。有給(初年度13日)以外にも年末年始休暇や試験休暇等があります。

※ジュニアスタッフの有給取得率
※2025年4月1日

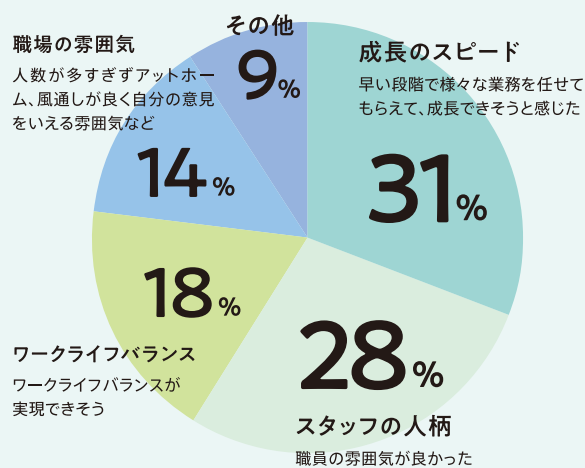
残業時間

7.3時間/月

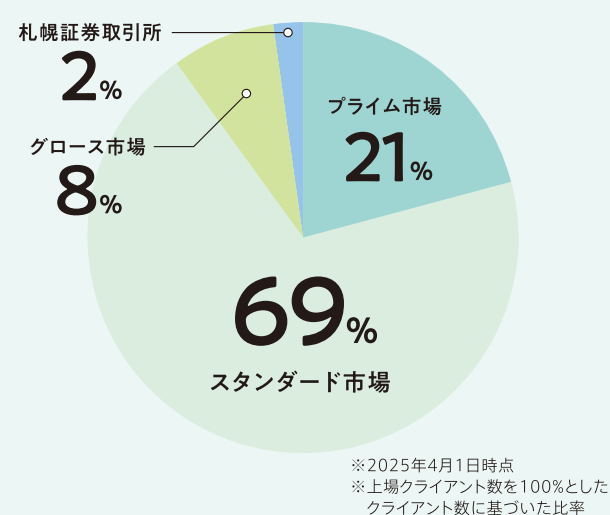
監査アシスタントの採用やシステム投資により業務を効率化。少ない時間で成果を上げることで、ワークライフバランスを実現しています。

※ジュニアスタッフの平均残業時間
※繁忙期(1月～6月)の残業時間
※2024年1月1日～2024年6月30日

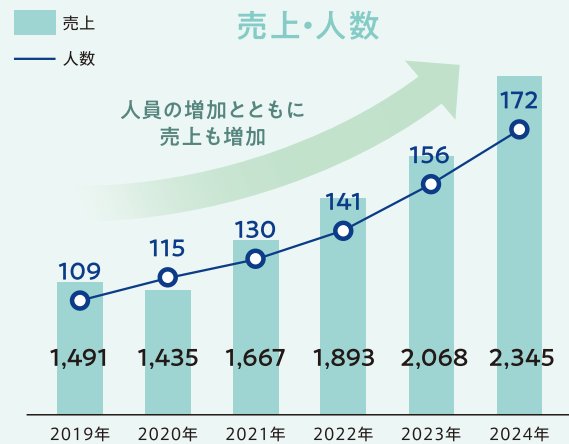
アークに決めた理由



クライアント市場分布



売上・人数



最年少昇格年次



FEATURE

監査の魅力



監査はつまらない？

こんな愚痴を聞いたことはありませんか。でもそれは、監査の全体に関わっていないからでは？会計士は、データの分析士ではありません。

監査の魅力は

一つに、経営者の考えや会社の動向を肌で感じられること、またそれが最新の会計制度や開示面でどのような問題又はリスクが生じるのかを検討し、開示の誤り等を未然に防ぐことを通じて公正な経済活動に貢献することにあります。監査では、「検討・判断・説明」という点が多々あります。同じような業務を繰り返す日々では、面白くありませんよね。アーク有限責任監査法人では、毎年少しずつ業務のレベルが上がり、3年目頃からは経営者等へのインタビューに同席したり、会計や開示に関する相談を受ける機会も多く生じます。会計処理も内部統制も、画一的ではありません。クライアントに応じて、問題点はどこなのかを論理的に考え、それを説得力をもって説明しなければなりません。ミーティングを指揮する機会も早くからやってきます。会計のプロフェッショナルとして、論理的思考力、説明能力、そして最新の会計の動向などが身につくのです。こういった監査を経験してこそ、IPO、FAS、コンサルティングといった道にも自信をもって進めることでしょ。だから、まず監査をじっくり経験してほしいのです。

きっとアーク有限責任監査法人なら、
監査が好きになるはず。

ARK HOLIDAYS

ARKの休日



生後100日記念！明るく健康に成長してね！



ドライブ中に福井県で恐竜に遭遇？！笑



シロツメクサの花冠



上司とフェスでばったり遭遇！



休日は羽を伸ばしにリゾートへ



開幕2日目今シーズン初観戦！

LOCAL OFFICE

地方オフィス紹介

札幌オフィス

札幌 〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東2丁目5番地2 札幌泉第一ビル2階

札幌オフィスの開設から5年。今では7名の人員となりました。この7名で上場会社、国立大学法人などの監査を行っています。オフィスの内装は快適で清潔。日本最北の政令指定都市で、利便性と自然が調和する札幌で働けます！



札幌オフィスの魅力ランキング

第1位 通勤時間が短いので楽

政令指定都市ながら街がコンパクトで移動も快適。仕事後にナイトスキーも楽しめます。

第2位 職員間の距離が近く話しやすい職場

少人数のオフィスで距離が近く、普段から和やかな雰囲気です。

第3位 早期成長&インチャージ可

様々な科目を経験でき、理解が早く進む分、インチャージも早く経験できます。

教えて先輩社員！

札幌オフィスの雰囲気や仕事について気になることを聞いてみました！



QUESTION 01

生活環境（買い物・病院・交通など）はどうですか？

何でも揃う札幌は移動が楽で暮らしやすく、季節のイベントも楽しめます。



QUESTION 03

地方の職場の雰囲気はどんな感じですか？

東京本社では話す機会が少ない人もいますが、札幌オフィスは皆仲が良く、穏やかな環境です。



QUESTION 02

地方勤務ならではの仕事のやりがいは何ですか？

札幌オフィスは少人数体制で、若手のうちから多様な業務を経験でき、成長が早い点にやりがいを感じます。



QUESTION 04

地方勤務で「これは意外とよかった!」と思うことは？

都心と異なり満員電車が少なく、他法人の方とも顔見知りになりやすい環境です。

SAPPORO OFFICE GALLERY



札幌オフィス



札幌オフィスマンバー



北陸オフィス（富山・金沢）

富山 〒930-0029 富山県富山市本町9-10 大同生命富山ビル8階

金沢 〒921-8011 石川県金沢市入江2丁目82番地1 吉村ビル2階

北陸オフィスは、シックな雰囲気の富山オフィスと芝生をイメージした明るい雰囲気の金沢オフィスの2つの拠点をしています。どちらの県にもクライアントがあり、居住地に関わらず両方のオフィスを使うことができます！



北陸オフィスの魅力ランキング

第1位 アットホームな雰囲気ですっきり監査が学べる！

人数が少なくアットホームな雰囲気ですが、監査知識が豊富なメンバーが多く、共に学び、成長できる環境です。

第2位 生活のコスパがいい!!

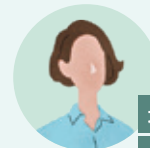
1LDKの家賃相場は東京9.3万、大阪6.7万に対し北陸は5万円台。働き始めでも安心して住め、海鮮などが安くて美味しいのも地方の魅力です！

第3位 行動範囲が広がる！

車は必須ですが、北陸三県の観光地や温泉街へは日帰り旅行も可能に！マイカー生活を楽しんでみませんか？

教えて先輩社員！

北陸オフィスの雰囲気や仕事について気になることを聞いてみました！



QUESTION 01

地方勤務の方が良いと思うポイントを2つ教えてください！

- 満員電車のストレスなし
- 本社と工場が隣接するクライアントが多いので、実感を持った監査ができること



QUESTION 03

北陸での生活についてアドバイスをお願いします！

水やお米が美味しく、スーパーのお刺身も絶品。油断すると予期せぬ成長曲線を描きます！



QUESTION 02

ワークライフバランスのポイントは？

家族との時間や筋トレ・自己研鑽に充てる時間が増え、仕事だけではない豊かな人生を満喫しています！



QUESTION 04

北陸での監査の魅力を教えてください！

意外とグローバル展開するクライアントが多く、経験豊富なメンバーと国際的な監査経験ができます！

HOKURIKU OFFICE GALLERY



富山オフィス



金沢オフィス



北陸オフィスマンバー



東海オフィス（浜松・静岡）

浜松 〒430-0933 静岡県浜松市中央区鍛冶町140番地 浜松Cビル9階
静岡 〒420-0859 静岡県静岡市葵区栄町3番地9 朝日生命静岡ビル5階

浜松・静岡オフィスは、毎年着実にクライアントが増え、業種や提供業務（監査、IPO支援、その他アドバイザー）の幅も広がっています。ベテランから若手までいろいろな経験を有したメンバーのいる風通しのよいオフィスです。ともに日本の真ん中、静岡県を盛り上げていきましょう！



東海オフィスの魅力ランキング

第1位

バランスのとれた
監査業務ができる

上場会社の監査からIPOまで幅広く経験でき、プライム市場から小規模クライアントまでその経験を生かせます。

第2位

毎期クライアントを
獲得し業容・人員
拡大中

仕事に熱意を持って働く人が多く、働きがいがあります。オフィスの成長と共に自分も成長でき、関与するクライアントが増えることも魅力です。

第3位

駅から徒歩圏内
生活しやすい環境

オフィスは駅近で周辺にはお店が充実。過ごしやすい気候で、富士山など自然が魅力。都会すぎず、田舎すぎない、住み心地の良い地域です。

教えて先輩社員！

東海オフィスの雰囲気や仕事について気になることを聞いてみました！



QUESTION 01

地方勤務が決まった際、不安はありましたか？どう乗り越えましたか？

不安はありましたが、環境を変えるチャンスだと前向きに捉え、親切な皆さんと楽しく働いています。



QUESTION 03

地方ならではの
業務の違いはありますか？

地方でも業務に大きな違いはなく、少人数だからこそ先輩に助けをもらいながら早い年次で様々な業務にチャレンジできます。



QUESTION 02

地方の職場の雰囲気は
どんな感じですか？

色々なバックボーンを持ったメンバーで和気あいあい。上司と釣りに行ったり、逆に私から誘ったりしています。



QUESTION 04

東海での生活環境（買い物・交通など）
はどうですか？

東京・大阪・名古屋へのアクセスが良好で、周辺にショッピングモールやスーパーも多く、買い物に困りません。

TOKAI OFFICE GALLERY



浜松オフィス



静岡オフィス



東海オフィスメンバー



大阪オフィス

大阪 〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町1丁目2番6号 京阪谷町ビル8階

オフィスのある天満橋駅はビジネス街ですが、近くには商業施設や公園もあり過ごしやすいエリアです。関西はものづくりを支える製造業だけでなくIT企業の成長も見込まれており、監査業務を通じて様々な会社と出会えることが魅力です。



大阪オフィスの魅力ランキング

第1位

多種多様な
クライアントの存在

事業会社だけでなく学校法人なども含め、多様な業種のクライアントの監査をしています。今まで勉強してきたことを生かしながら、さらに幅広い知識を得ることができます。

第2位

和気あいあいとした
風通しの良い職場

少人数のオフィスでコミュニケーションをとる機会が多く、質問や意見を言いやすい環境があります。パートナーの方も近くにいてくださることが多いです。

第3位

抜群の交通アクセス
と利便性

天満橋駅直結で雨に濡れずに通勤でき、大阪駅にも立ち寄りやすい立地です。大阪城も近く、仕事後の散歩にぴったりです。

教えて先輩社員！

大阪オフィスの雰囲気や仕事について気になることを聞いてみました！



QUESTION 01

上司や先輩との距離感は
どうですか？

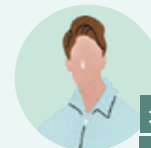
大阪オフィスは12人と小規模で大阪オフィス全体がワンチームのような雰囲気のため、上司や先輩と積極的にコミュニケーションをとることができます。



QUESTION 03

実際に働いてみて、地方勤務に
対するイメージは変わりましたか？

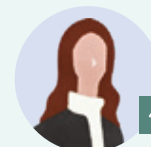
地方勤務ではクライアントの業種が限定的ではないかと不安がありましたが、実際は様々な業種のクライアントがいて様々な経験を積むことができています！



QUESTION 02

地方勤務ならではの
仕事のやりがいは何ですか？

大阪オフィスは全ての業務に関与するため最初は大変ですが、慣れてくると様々な分野にてアドバイスができるようになり、自身の成長を実感できます！



QUESTION 04

休日の過ごし方は？

3歳の娘と一緒に家族で出かけることが多いです。長期休暇では旅行に行っておいしいものを食べたり、一人時間はゴルフに行ったりもします！

OSAKA OFFICE GALLERY



大阪オフィス



大阪オフィスメンバー



MESSAGE

メッセージ

会計士を志す皆様へ

公認会計士というゴール、夢に向けて踏み出した一歩、日々前へ前へ進もうと努力された受験生の皆様、本当にお疲れ様でした。諦めず無我夢中で乗り越えたことで、精神力や忍耐力など、社会人になっても必要とされるものが磨かれています。皆様の努力が実を結ぶことを、私たちは強く願っています。



この経験によって一回り大きくなった皆様だからこそ、就職活動もきっと満足がいくものにできると思います。だから、しっかりと考えて、たくさんの会社を見てください。どんな環境で働きたいか。どんな会計士になりたいか。一人では難しければ、周りの方の意見も聞いてみましょう。たまには息抜きもしたりして。そうして導き出した答えに、アークを選んで頂けたら、とても光栄に思います。

アークは、皆様に約束します。成長したい方、チャレンジしたい方の期待に応えられる環境を提供します。クライアントを想い、同僚を想い、家族を想い、自らの成長を願って、日々の業務と向き合う。そんな風に一人ひとりが誠実に、誇りを持って働ける職場であり続けます。

私たちと共に、あなたの想いを形にいきましょう。

法人名	アーク有限責任監査法人
所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-3 廣和ビル9階 TEL 03-3342-5967 (代表) FAX 03-3342-5972
理事長	三浦 昭彦
設立	1982年8月
事業内容	●会計監査 ●その他サービス (株式公開支援、IFRS導入支援、内部統制構築支援、公会計部門における各種支援業務等)
海外提携先	クレストン・グローバル (Kreston Global)



採用担当者からのメッセージ

あなたと素敵なお縁があることを心待ちにしています。

そして、あなたの成功を心より祈念しています。

「願えば叶う!」ことを信じながら。

アーク有限責任監査法人 リクルート担当一同

